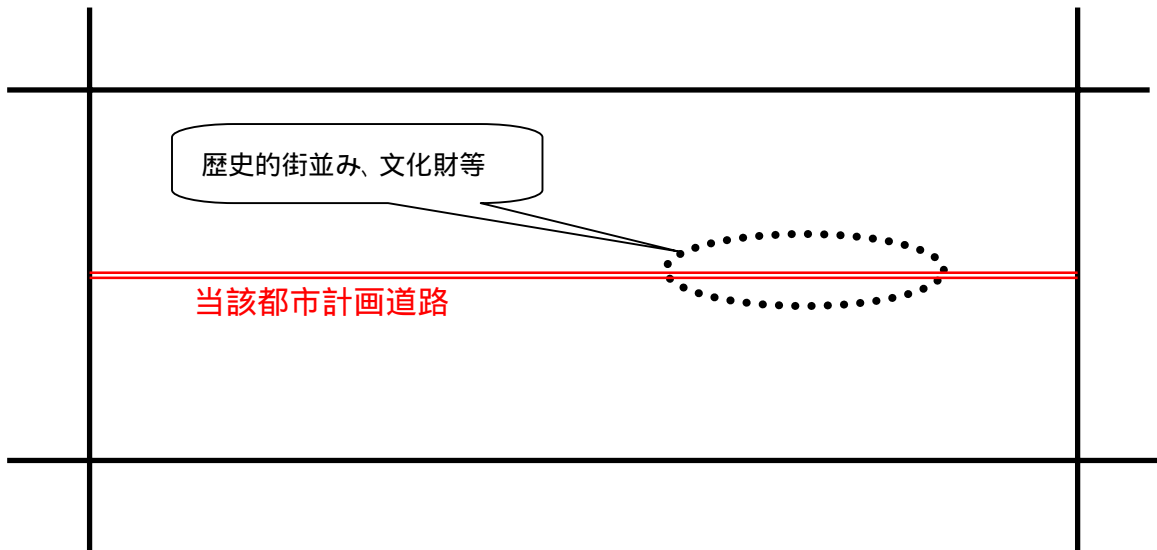


#### (4) 実現性評価項目の解説

歴史的街並み等を喪失する

都市計画上 の意義	都市計画道路の計画や事業化にあたっては、歴史・文化・景観などに配慮する必要がある。
実現性評価	〔評価方法〕次のいずれかに該当すること ・総合計画等において保存すべきとして位置付けられている歴史的街並み・文化財等を喪失する恐れがある ・地域の保存への気運が高い（協議会、NPOなどが設立されている）歴史的街並み・文化財等を喪失する恐れがある ・景観計画等において、景観上保存すべきとして位置付けられている歴史的街並み・文化財等を喪失する恐れがある

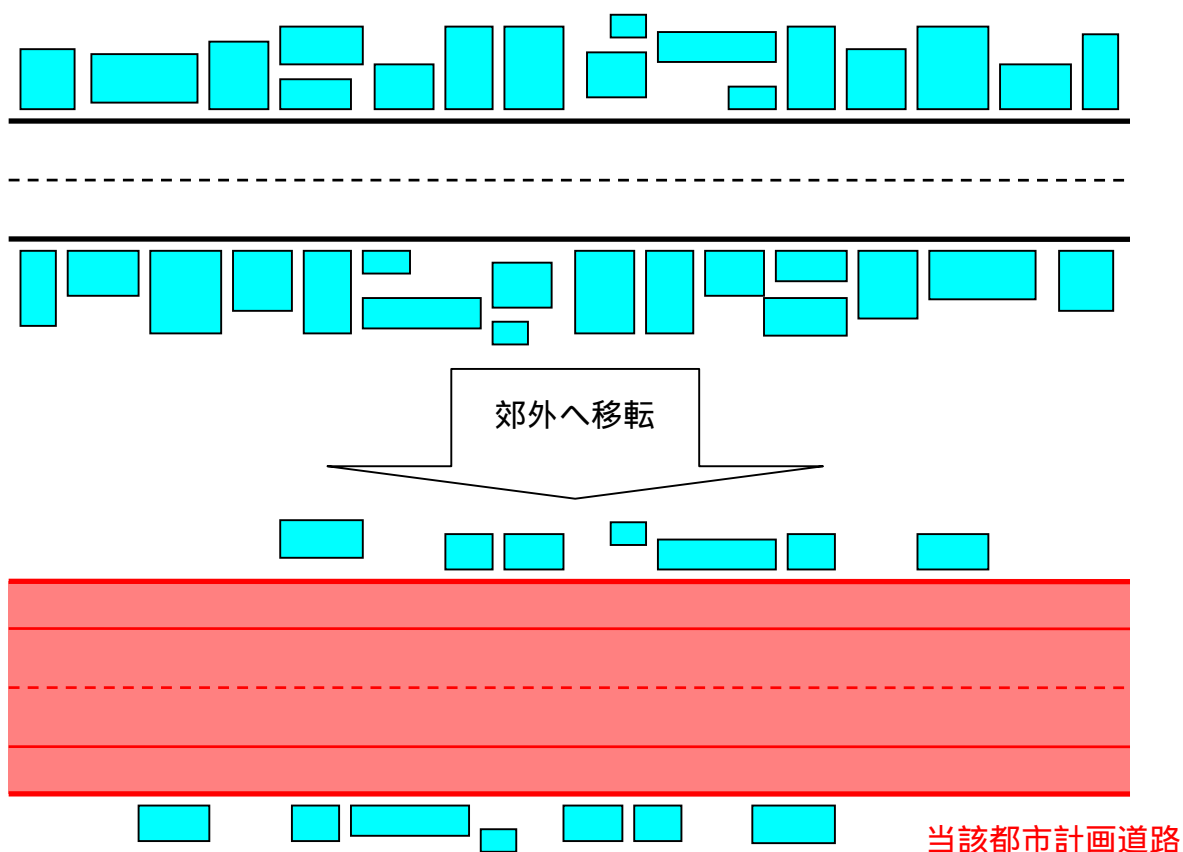
#### 【イメージ図】



市街地の空洞化やコミュニティの低下を招く

都市計画上の意義	人口が減少する時代を迎え、都市部においても良好なコミュニティの維持が困難となることが懸念されているため、都市計画道路の計画や事業化にあたっては、市街地の空洞化や良好なコミュニティの低下を招くことのないよう配慮する必要がある。
実現性評価	〔評価方法〕次のいずれかに該当すること ・住宅の建て替えが困難な小規模残地が多数発生することによる郊外への移転などにより、市街地の空洞化を招く恐れがある ・通過交通等により、コミュニティの分断を招く恐れがある

【イメージ図】市街地の空洞化を招く



自然的環境や生活環境に多大な影響を及ぼす

都市計画上の意義	うるおいとやすらぎのある都市環境の実現のため、良好な居住環境の維持や自然との共生が求められており、都市計画道路の計画や事業化にあたっては、これらに対する影響に配慮する必要がある。
事業性評価	〔評価方法〕 次のいずれかに該当すること <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要な緑地、風致地区等を通過することにより、良好な自然的環境を喪失する恐れがある</li> <li>・ 大規模な土地の形質変更等により、周辺的生活環境及び自然的環境に多大な影響を及ぼす</li> </ul>

【イメージ図】

